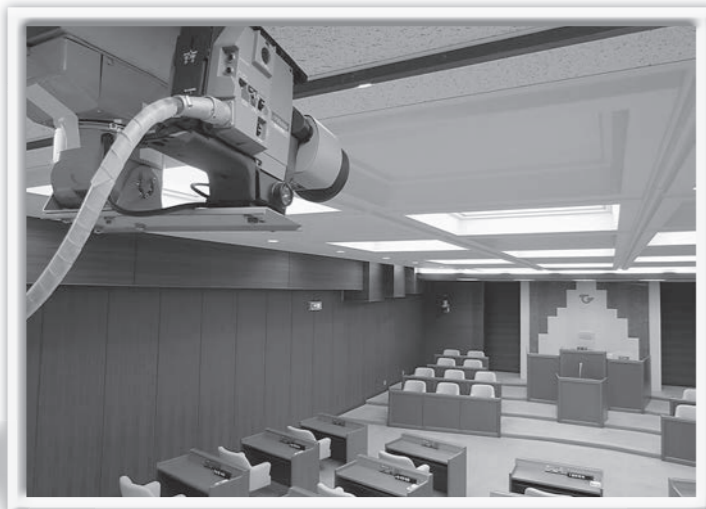


こんなことが決まりました

全会一致で可決

発議第1号

広野町議会映像配信システムに関する調査特別委員会を設置

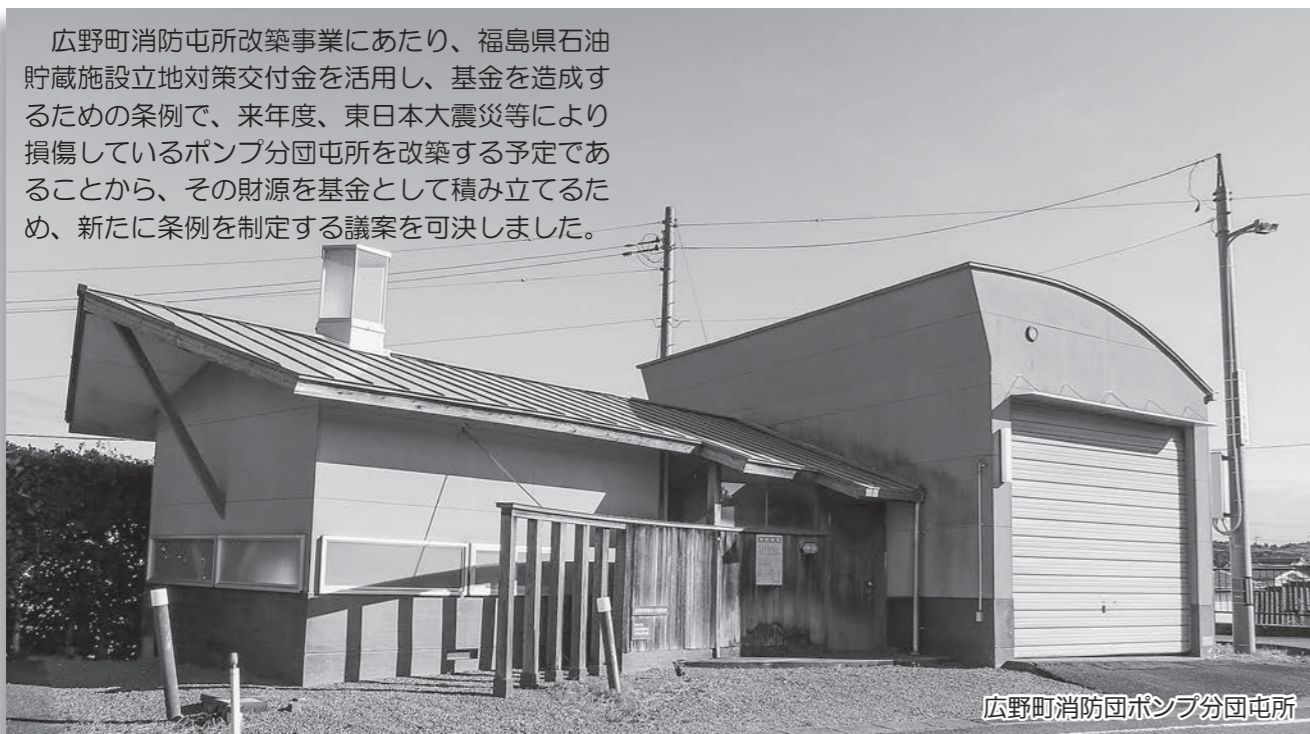


議会の様子を撮影しているカメラ

9月7日に開催された広野町議会運営委員会では、福島県内の議会映像の配信状況から、「広野町議会映像配信システムに関する調査特別委員会」を設置し、あらゆる角度から調査審議し、議会映像の配信についてを検討すべきであるということとなりました。
また、特別委員会の委員、委員長および副委員長を選任し、委員は議長を除いた議員9人です。

議案第49号

広野町消防屯所改築事業基金条例を制定



広野町消防団ポンプ分屯所

広野町消防屯所改築事業にあたり、福島県石油貯蔵施設立地対策交付金を活用し、基金を造成するための条例で、来年度、東日本大震災等により損傷しているポンプ分屯所を改築する予定であることから、その財源を基金として積み立てるため、新たに条例を制定する議案を可決しました。

一般会計と6特別会計合わせて 3億9086万円を追加補正

今回の補正は、財政調整基金積立金（町の貯金）9,626万2千円などが主な内容となりました。
これにより、一般会計は歳入歳出それぞれ2億5,964万円追加され、総額で64億3,817万円となりました。

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	2億5964万1千円	64億3817万7千円
国民健康保険特別会計	2107万7千円	9億5688万7千円
土地開発事業特別会計	896万8千円	8851万8千円
下水道事業特別会計	6637万円	3億1276万3千円
農業集落排水事業特別会計	379万6千円	3450万5千円
介護保険特別会計	3003万7千円	5億3822万7千円
後期高齢者医療特別会計	97万9千円	1867万5千円

橋の調査を計画的に

北郷幹夫議員

当町には古い橋がたくさんあるが、橋の耐用年数は決まっているのか。
一例を挙げると、南山から小滝平に抜ける浅見川に架かっている橋が狭くて距離も長く、危険と感じる。計画的に調査をしていただきたい。

林建設課長

現在行っている橋梁点検は、高度成長期時代に多く造られた橋の補修箇所を見つけ、補修しながら長寿命化を図る取り組みをしています。
小滝平の橋について点検をした結果、かけ替えをするまでの損傷はないという結果が出ています。

受診後の支援対策を図るべき

小磯利雄議員

双葉医療センターが開所し、広野町から何名の方が救急搬送されているのか。
また、入院治療が必要なく、帰って下さいと言われた時に、問題なのは一人住まいの高齢の方や、一人住まいの町民である。
夜中などでは帰る手段がなく、町として対応策があってもよいのではないが。

飯島健康福祉課長

平成30年4月23日から6月30日までは、広野町から40人が利用しています。
町外の公共機関、病院等に受診する場合には外出支援サービスを行っており、時間帯等の問題もあろうかと思いますが、入院から退院した後の福祉の切れ目ないサービスの提供等も踏まえて、今後検討していきたいと思えます。

見守りGPS 購入補助金

門馬巧議員

認知症見守りGPS購入等補助金は何名分の計上で、単価はいくらなのか。
これは想定のもとに予算計上したのか、あるいは家族をとおして要望があった分の計上なのか。
また、運用費等は発生しないのか。

飯島健康福祉課長

補助上限を1件あたり1万円としています。
徘徊等が顕著な方に、この事業を活用させていただき、今後ご相談に対応するためと、プラス1件の合計2件で計上しました。
また、位置情報を受ける家族側の通信費は、個人負担となり、初期導入費用の部分を助成します。